

# まつぶし郷土かるた

～は行～

	<p>は はる 春だよと 桜が皆に 呼びかける</p>	<h3>桜並木</h3> <p>田中地区に流れている大落古利根川の堤防1.5kmに、町民の憩いの場として桜の木(ソメイヨシノ)を昭和60年3月に植樹しました。桜の木は、10m間隔に150本、桜の木の間にはツツジ700本も植えられ、松伏町の名所となっています。昭和61年から桜まつりを開催し、多くの人たちが桜を楽しんでいます。</p>
<p>松伏中学校 1年 戸井田 春菜</p>	<p>松伏中学校 2年 飯島 祥子</p>	
	<p>ひ ひとびと 人々の 優しさいつでも 忘れずに</p>	<h3>ふれあいセンター (かがやき)</h3> <p>ふれあいセンターかがやきは、高齢者の健康増進、要介護状態となることの予防、介護知識・方法の普及などの各種事業を行う施設として、旧吉川・松伏消防組合跡地に「松伏ふれあいセンター」が平成12年3月15日にオープンしました。ふれあいセンターの愛称を募集したところ、89点の応募の中から「かがやき」に決定しました。</p>
<p>松伏中学校 3年 原科 里紗</p>	<p>松伏中学校 2年 小島 強史</p>	
	<p>ふ まつ 伏せる松 ゆえに松伏 名の由来</p>	<h3>町の木 (松)</h3> <p>明るく住みよい町づくりを目指すため、町民憲章(町の木、花を含む)を制定する町民憲章等制定委員会を昭和57年に発足し、昭和58年7月に、郷土の象徴として住民に親しまれ、愛され、育てられるものとして、町名の由来でもある「松」を町の木と決めました。 松は、常緑の高木で長寿節操を象徴します。</p>
<p>松伏第二中学校 2年 沼尾 葵</p>	<p>松伏中学校 1年 鈴木 徳</p>	
	<p>へ へいせい 平成の 楽市楽座 ほりだしもの</p>	<h3>平成の楽市楽座</h3> <p>平成9年1月にはじめて、平成の楽市楽座が開かれました。平成の楽市楽座は、家で使用しない衣類や玩具、小物、アクセサリなど低価格で販売している対面形式のお店です。当初は、リサイクルふれあい広場(現児童館)で開催されていましたが、中央公民館とB&amp;G海洋センター間の通路、今ではいなげや駐車場と、場所が移り変わり開催されています。</p>
<p>松伏小学校 5年 黒沼 大地</p>	<p>松伏中学校 1年 森田 紘貴</p>	
	<p>ほ ほくたちの 夢がふくらむ 児童館</p>	<h3>児童館 (ちびっ子らんど)</h3> <p>平成12年度、子どもたちが自由に遊び、夢を育み、創造の楽しみを味わえるような施設として、平成13年8月1日に児童館がオープンしました。当初、児童館の名称は(仮称)こどもおもしろセンターでしたが、愛称を募集したところ、応募総数211通の中から「ちびっ子が元気に遊んでいる児童館」をイメージし「ちびっ子らんど」に決定しました。</p>
<p>松伏高等学校 2年 氷室 千晃</p>	<p>金杉小学校 6年 横川 尚弘</p>	



# まつぶし郷土かるた

～ま行～

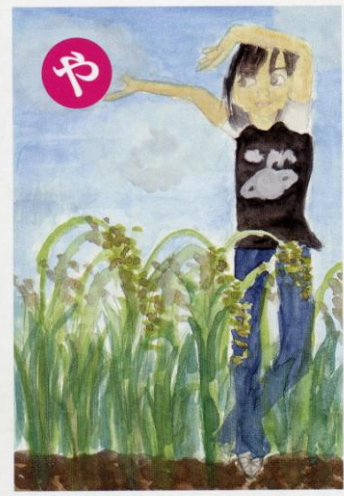
	<p>ま 学ぶ人 まなひと</p> <p>過去と未来を かこみらいを</p> <p>結ぶ知恵 むすちえ</p>	<h3>松伏小学校</h3> <p>松伏小学校は、明治6年に開校した松伏町でもっとも古い小学校です。昭和40年4月に校歌が制定され、翌年3月に校旗が制定されました。昔、小学校は現在の町役場のところがありました。昭和48年に現在の場所に移り変わりました。小学校は、児童数1,168人（平成18年5月現在）と、全国でも有数の児童数の多いマンモス小学校です。</p>
<p>松伏中学校 2年 荻原 安莉</p>	<p>松伏小学校 4年 増田 美幸</p>	<h3>不動堂の絵馬</h3> <p>築比地には西国から落ち延びてきた武士がこの地に住み着いたという伝説があり、不動堂はその武士が持ってきたといわれる不動明王を祀った小堂です。 不動堂の中には、不動明王の絵馬があり、珍しい「禁酒」祈願の絵馬です。 (昭和51年4月2日町指定有形民俗文化財)</p>
	<p>み 未来への みらいへの</p> <p>希望を絵馬に きぼうをえまに</p> <p>託します たくします</p>	<h3>田中第五公園（恐竜公園）</h3> <p>田中第五公園には、中生代の恐竜「ディプロドクス」がいます。ディプロドクスは、北米に生息していた代表的な竜脚類恐竜です。体長は20mから30mで体重は10tから40tあったといわれています。 公園内の恐竜は、体長8m、高さ3.5mに縮小し、緑と空間を生かした公園に、町のシンボルとして設置しました。</p>
<p>松伏小学校 6年 石塚 有紗</p>	<p>松伏中学校 2年 飯島 未来</p>	<h3>音楽のあるまち</h3> <p>町制施行20周年を記念し、故芥川也寸志氏の優れたアドバイスとコンピューターによるデジタル音響設計を導入し、室内楽に最も適した残響時間に設計された中央公民館「田園ホール・エローラ」があります。 また、松伏高等学校にも音楽科が設置されるなど、音楽との関わりが深いまちが、我が松伏町です。</p>
	<p>む 向かう先 むかうさき</p> <p>きれいな花咲く きれいなはなさく</p> <p>恐竜公園 きょうりゆうこうえん</p>	<h3>モニュメント</h3> <p>ゆめみ野のまちの中や、中央公民館の中には、いろいろな彫刻(モニュメント)等の作品が沢山あります。「スペイン風風車」を代表に、中央公民館前の「光の門」、調整池前の「飛天」、松伏高等学校前の「スポーツをする少年」、くすのき公園内の「ははこ」など、全40種類の様々な彫刻(モニュメント)がありますので一度探して見てはいかがでしょうか。</p>
<p>松伏中学校 3年 三城 ゆめみ</p>	<p>松伏中学校 1年 安藤 舞那</p>	<p>松伏高等学校 1年 志摩 飛龍</p>
	<p>松伏小学校 2年 林 優衣</p>	<p>松伏小学校 2年 林 優衣</p>

※読み札作品は平成17年度、絵札作品は平成18年度現在の学年です。



# まつぶし郷土かるた

～や行～



松伏中学校 1年 西宮 直子

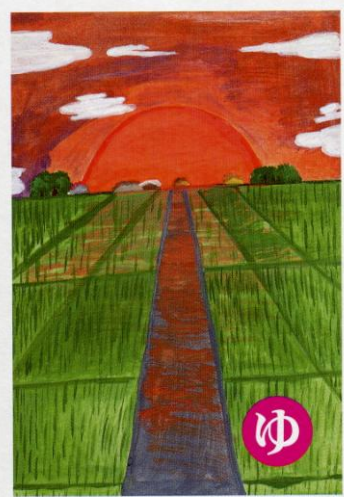
や  
やれ 踊れ  
おど  
老いも若きも  
わか  
まつぶしおんど  
松伏音頭

松伏中学校 2年 西宮 裕子

## 松伏音頭

松伏音頭は、町制施行10周年を記念して、制作した歌と踊りです。歌詞は、町民の皆さんから募集して制作した松伏町手作りの物で、同時に「まつぶしの歌」も制作されました。

当時、子どもから大人まで幅広く踊られていましたが、町制施行30周年に、松伏音頭をよさこい風にアレンジした「まつぶし音頭」を踊っています。



松伏高等学校 1年 鈴木 結香

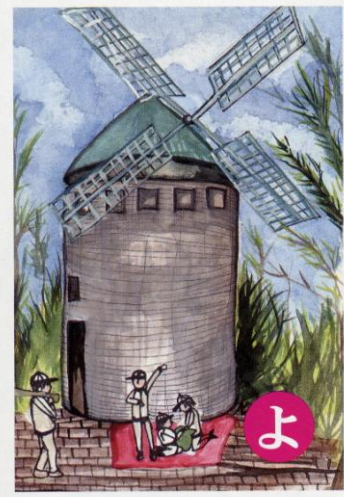
ゆ  
夕焼けと  
ゆ  
一緒に染まる  
いっしょ  
たんぼ道  
みち

松伏中学校 2年 圓井 陽子

## 田園地帯

松伏町の総面積は、16.22km<sup>2</sup>あり、総面積の32.6%の約5.3km<sup>2</sup>と最も多く面積を占めているのがたんぼです。

町のいたるところにたんぼがあり、5月頃から田植えが始まり、カエルの鳴き声が鳴り響いています。9月頃には、黄金色をした稲穂がたわわに実り、稲刈りの収穫作業を迎えます。



松伏高等学校 2年 武田 さゆり

よ  
良く回る  
まわ  
風を感じる  
かぜ  
マップー君  
くん

松伏中学校 1年 岩本 勇太

## スペイン風風車

平成4年3月29日に完成した風車は、町のシンボルとして建てられ、スペイン風（円錐形で、石組み風が特徴）を取り入れました。

風車は、単に展望台として設置されたのではなく、台風等の水害が起こった時、水を一時的に総合公園内に貯留し、その水を排水するポンプ機能が搭載されている、町を水害から守る強い味方なのです。

※読み札作品は平成17年度、絵札作品は平成18年度現在の学年です。



# まつぶし郷土かるた

～ら行～



ら

松伏中学校 2年 陸川 瞬

ら  
来<sup>らい</sup>年<sup>ねん</sup>も  
その音<sup>おと</sup>世界<sup>せかい</sup>に  
とどろかせ

松伏高等学校 2年 齊間 正浩

## 音楽のあるまち

町制施行20周年を記念し、故芥川也寸志氏の優れたアドバイスとコンピューターによるデジタル音響設計を導入し、室内楽に最も適した残響時間に設計された中央公民館「田園ホール・エローラ」があります。

また、松伏高等学校にも音楽科が設置されるなど、音楽との関わりが深いまちが、我が松伏町です。



り

松伏中学校 1年 伊藤 直貴

り  
凛<sup>りん</sup>とした  
菊<sup>きく</sup>が美<sup>うつく</sup>しい  
町<sup>まち</sup>の  
花<sup>はな</sup>

松伏中学校 1年 畑野 まな美

## 町の花（菊）

明るく住みよい町づくりを目指すため、町民憲章(町の木、花を含む)を制定する町民憲章等制定委員会を昭和57年に発足し、昭和58年7月に、郷土の象徴として住民に親しまれ、愛され、育てられるものとして、「菊」を町の花と決めました。

菊の花は、気品があり町民に親しまれる花です。菊の花言葉は「清浄・高貴・理知」です。



る

松伏中学校 1年 坂巻 実咲

る  
るり色<sup>いろ</sup>の  
きれいな空<sup>そら</sup>で  
飛<sup>と</sup>ぶ野鳥<sup>やちよう</sup>

松伏中学校 1年 岸下 伸江

## 野鳥

松伏町では、四季折々、まちの鳥から水辺・里山の鳥など沢山の野鳥を楽しむことができます。平地に住むスズメやヒヨドリなどのまちの鳥。冬の古利根川や建設中の緑の丘公園などのカモの仲間。江戸川沿いや斜面林に残る豊かな自然で見られる野鳥たちと、大きく3つに分けられます。江戸川では初夏にカッコウの爽やかな声も楽しめます。



れ

金杉小学校 2年 金子 優花

れ  
レンゲ草<sup>そう</sup>  
咲<sup>さ</sup>く田<sup>た</sup>を見<sup>み</sup>て  
通<sup>かよ</sup>う道<sup>みち</sup>

松伏中学校 1年 小川 瑠美

## 田園地帯

松伏町の総面積は、16.22km<sup>2</sup>あり、総面積の32.6%の約5.3km<sup>2</sup>と最も多く面積を占めているのが田んぼです。

町のいたるところに田んぼがあり、5月頃から田植えが始まり、カエルの鳴き声が鳴り響いています。9月頃には、黄金色をした稲穂がたわわに実り、稲刈りの収穫作業を迎えます。



ろ

松伏第二中学校 2年 佐藤 恵

ろ  
老人<sup>ろうじん</sup>の  
笑<sup>えが</sup>顔<sup>お</sup>がはずむ  
いこいの場<sup>ば</sup>

松伏小学校 4年 松澤 真

## 老人福祉センター

お年寄りの健康増進と文化教養の向上を目的とした老人福祉センターが昭和57年4月27日にオープンしました。センターの収容人員は200人にもものぼり、和室は120畳もの広さがあります。

センターにあるバスに「直射日光や雨ざらしから守ってほしい」と築比地在住の方から現金を寄付していただき、車庫を建てました。



# まつぶし郷土かるた

～わ行～

	<p>わ 若草<small>わかぐさ</small>に あさつゆ光<small>ひか</small>る キタミ草<small>そう</small></p>	<h3>キタミ草</h3> <p>北海道の北見地方で最初に発見されたのでこの名がついたと言われています。北方系の植物でキタミ草を見られるのは、埼玉県東部、熊本県熊本市だけという珍しい植物です。松伏町では、古利根川で確認されており10月と3月の年2回、川の水が少なくなった場所に、直径2mm程度のかわいい白い花が咲きます。</p>
<p>西武台千葉高等学校 1年 福井 伊和</p>	<p>松伏中学校 1年 岸本 昌大</p>	<h3>モニュメント</h3> <p>ゆめみ野のまちの中や、中央公民館の中には、いろいろな彫刻(モニュメント)等の作品が沢山あります。「スペイン風風車」を代表に、中央公民館前の「光の門」、調整池前の「飛天」、松伏高等学校前の「スポーツをする少年」、くすのき公園内の「ははこ」など、全40種類の様々な彫刻(モニュメント)がありますので一度探して見てはいかがでしょうか。</p>
	<p>ん 町民<small>ちやうみん</small>の 命<small>いのち</small>を守る あんしん君<small>くん</small></p>	<h3>防災行政ラジオ (あんしん君)</h3> <p>災害や火災時の緊急放送、行政放送、地域の話題などに役立つ情報を流す防災行政ラジオの放送が平成11年9月1日の防災の日から開始しました。 ラジオの愛称を募集したところ、総数68点という多くの皆さんに応募いただいた結果、「あんしん君」に決まりました。</p>
<p>松伏中学校 2年 村田 絵理</p>	<p>松伏中学校 2年 北村 美穂</p>	<p>※読み札作品は平成17年度、絵札作品は平成18年度現在の学年です。</p>